

かがやき通信

令和8年 Vol. 7



～令和8年度を迎えて～

社会福祉法人 ともえ会
理事長 篠田 恒之

健康だより ～春から始める、からだと心の健康づくり～

春の暖か陽ざしとともに、新しい年度が始まりました

新しい出会いや環境の変化により、私たちの心と体は知らず知らずのうちに影響を受けています

暖かくなり外出の機会も増える一方で、季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもあります

特にこの時期に多いのが、寒暖差による体調不良や生活リズムの乱れです。

朝晩はまだ冷え込む日もありますので、衣類で上手に体温調整をしましょう

施設では、利用者の皆さまが安心して毎日を過ごせるよう、日々の健康状態の確認や体調の変化の早期発見に努めています

職員間で情報を共有しながら、小さな「いつもと違う」を見逃さず、これからも皆さまの健康を支えてまいります



春から夏にかけて気をつけたい病気

【4～6月】

風邪 / 寒暖差による体調不良 / アレルギー症状（花粉・黄砂）

【春～初夏】

胃腸炎 / 食欲不振 / 脱水症状

【夏前】

熱中症 / こまめな水分補給と体調管理を心がけ、元気に過ごしていきましょう

取引先企業様 ～紹介Part 1～

初回は岐阜市本郷町でお店を営む

【はちみつと雑貨のお店 ふーちゃんSHOP (Café なみきみち)】をご紹介します

ふーちゃんSHOPでは、お菓子工房かがやきで製造されたクッキーを販売しています

常連さんはもちろん、初めてのお客様や手土産・プレゼント用としても購入され、

はちみつとセットにして販売するなど、工夫しながら提案されています

ふーちゃんSHOPでは、

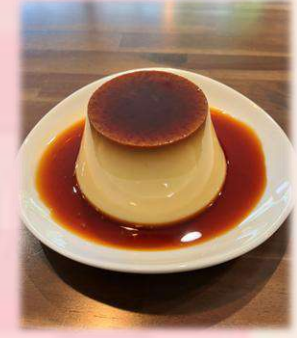
『美味しいもの・体にいいもの・岐阜のもの』を合言葉に

食べて納得できる商品が並びます。

その中でもハチミツは国産にこだわり、さらに様々な特産品の販売も行っています

Café なみきみちでは、看板メニューの手作りプリンが大人気

昔懐かしい硬めのプリンがとっても美味しいです



職員研修会を行いました

中川地区センターに岐阜県障がい者差別解消支援センター長の北嶋様をお招きし、虐待防止研修を実施しました

今後も学びを大切に、日々の支援に活かしてまいります

【今回の研修】



桜の花、菜の花と春爛漫の季節になり、新しい年度、令和8年度迎えました。日頃はともえ会に格別のご理解とご支援を賜り心より厚く御礼を申し上げます。いつものことですが、新しい年度を迎え、やりたいことが頭をめぐり希望にあふれてまいります。しかし、毎日の生活に目をやると高市政権になり物価高騰が更に進んでおり、止まるところが見えません。米国がイランを攻撃して、さらにイランが中東のエネルギー関連施設に打撃を与えているためエネルギー価格高騰に繋がりが、それが各物価高騰につながっております。ホルムズ海峡の事実上の封鎖が続いている以上は、不透明な事態がずっと続いていくことになり、とても長期的な見通しが見えない状況ではないと説明をしています。こういう状況から一日も早く抜け出さないと我が国は大変なことになります。人々は疲弊しかねません。政府もこの事態をいち早く把握してスピード感をもって手を打っております。

今年度は「誰もがゆたかにくらす権利がある」このテーマに沿って進めてまいります。ここでは、物質面での生活の豊かさだけではなく、精神面をも含む心の豊かさをもさしています。

障害のある人たちが、自から選んだ暮らしを営むのはなかなか難しいのが現状です。しかし、そのような中、障害によるこだわりや不安がありながらも、仲間や支援者と共に生活する楽しさや豊かさを日々感じ、自分らしく暮らす姿のこそが誰もがゆたかに暮らす権利です。障害には知的、精神、身体に分けられ、軽度、重度の区分もありますがそれぞれの方が日常的に生活の中で楽しさ、喜びをもって心の豊かさを味わっていただくことはどういったことなのでしょう。

私たちのともえ会で考えると、メンバーは職員と共に朝礼に臨み、出勤を確認し、ラジオ体操、身体ほぐしをして、今日のスケジュールを確かめ仕事、行動をスタートします。この時、職員は、メンバーの質問に丁寧に正しく応えようと思いますが、ここでは同意したり又はしなかったりします。つまりここは正しい情報は当然ですが、相手は共感を求めているのかもしれないからです。障害の特性を尊重する観点からスケジュールのマネジメントが強調されることがあり、日課を細かく管理し、その通り運用しようとして新たな不安が生まれることもあるのです。そこには新たなこだわりを生むこともあり、これらの不条理と折り合いをつけていくわけですが、日中の活動予定、作業所への送迎。仲間のにぎやかさ、戸外活動や散歩の期待それらが予定通りにならないこともあります。メンバーには事実を冷静に伝えるのでもなく、頼られている人が実は頼っている人にならざるを得ないこと、不均衡な関係に見えて、その奥には相互に求め合うものがあり、対等に支えあう力になっていること、障害者福祉の実践における仲間と職員との関係にもみられる貴重な関係で自分らしく生きることを自立の権利と表現すると、他律的ではない生き方、暮らし方を指します。自分の生活、人生を統治するのは自分自身という考え方であり、障害のある人もない人も同じように人生の主人公であります。これは障害者権利条約の十七条で述べられており、そのままの自分で、自分らしくゆたかに生きようと、自立の権利として皆によって守られ、支えられていくのです。これには愛が不可欠だとわれ、ありのまま生きていきたいという願いは同じであって、それを自立の権利という概念で共有できると思います。

ともえ会はこの4月で31年目を迎えており、スタート時から誰もがゆたかにくらす権利があるという信念でご利用者と職員は同じ目線で生活をさせていただいており、この精神を立ち上げられた前任者の方々に深く感謝を申し上げますとともにいつまでも引き継いでまいります。ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



かがやきネットワーク1

生活介護 併設：日中一時支援
東町「かがやきネットワーク1」です。今年度も作業と余暇活動のバランスを重視し、利用者の皆さまが『行きたい』と感じる場所を目指してまいります。ひとりひとりの長所を活かし、様々な作業への挑戦を通じて、自信を育める環境づくりに努めていきます。また、おやつ作り・季節ごとの製作・外出活動を通じて、利用者の皆さまが喜びを感じ、「いきいきと過ごせる」事業所づくりに努めてまいります。今後も変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



かがやきネットワーク2

生活介護 併設：日中一時支援
本今町にある「かがやきネットワーク2」です。私たちの事業所は、20代の利用者さんが多く通っています。余暇の時間を大切にしながら、散歩などの体力づくりにも取り組み、地域の皆様との交流を楽しみつつ、毎日みんなで楽しく過ごしています！これから迎える春夏の季節も、体調管理に気をつけながら、元気いっぱい活動していきます。今後とも、笑顔あふれる「かがやきネットワーク2」をどうぞよろしくお願いいたします。(〇*)



かがやきネットワーク3

就労継続支援B型【お菓子工房かがやき】、生活介護
新しい年度となり、「かがやきネットワーク3」を新しくご利用いただく利用者様をむかえ、今年も安全で快適に、楽しくご利用いただける事業所を目指してまいります。B型就労支援につきましては、シフォン・マフィンケーキ等、各種クッキーの製造販売を中心に、素敵な布系パッケージ作業と、ちよつと重いけど楽しい金具等のパッケージ作業等をおこなっています。生活介護では、以前よりおこなっています紙袋の製作を中心に、様々な作業を、それぞれの特性や「よりできることを増やしたい」という気持ち大切に、日々チャレンジ精神でB型の方々と共に頑張っています。また、今年も余暇の時間を今までより増やして、『運動・体験・学び』等の経験の時間にと考えております。現在、B型・生活介護共に、まだまだ定員に余裕がございます。より多くの方々のご利用をお待ちしております。



かがやき学園

生活介護 併設：日中一時支援
三本木の「かがやき学園」です。かがやき学園では様々な作業を通して得意な部分を伸ばしたり、苦手なことにも挑戦出来る環境を整えています。余暇の時間を使い季節の行事やミニイベントなども開催しています。また、4月より新しい利用者さんも入所されました。新たな仲間とともに、充実した1年を送れるよう支援を行ってまいります。利用者の皆様日々楽しんで過ごせるように、職員一同心がけています。

